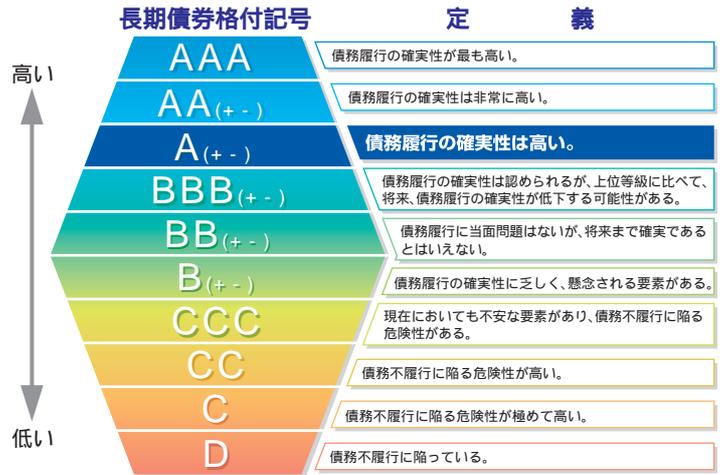


## 格付け

格付けは「A -」（シングルAマイナス）

格付けは、企業が発行する債券などの元金および利息の支払いが、約定どおり履行される確実性の度合いを公正な第三者である格付機関が評価し、その結果を記号で表したものです。当行は日本格付研究所の格付け<sup>(注)</sup>を取得しており、20ランク中上位から7番目となる「A -（シングルAマイナス）」の良好な評価を得ています。

### 格付けの定義



(注)

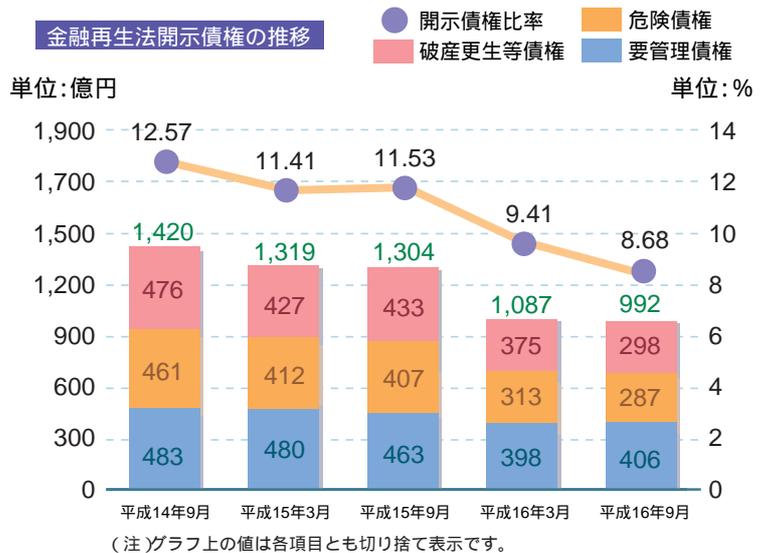
格付けは、「AAA」から「D」までの10段階です。「AA」から「B」までの格付けには、同一等級内での相対的評価として、(+/-)の符号による区分があります。その符号も含めてランク付けした場合、格付けは20ランクに区分されます。

## 開示債権

開示債権額、開示債権比率とも大幅改善

金融再生法に基づく開示債権額は、平成16年6月に経営改善支援チームを企業支援部に組織再編し機能強化を図ったほか、お取引先の経営改善支援、債務者区分の良化に強力に取り組んだことなどから、期中95億円減少し992億円となりました。開示債権比率は前期末比0.73ポイント低下の8.68%となり、大幅に改善しました。

### 金融再生法開示債権の推移



## 平成16年度業績予想

当期純利益57億円を予想

平成16年度の業績については、引き続き、融資の拡大やプライシングの徹底、預かり資産の増強、経営の効率化などに努め、57億円の当期純利益を予想しています。

### 平成16年度業績予想

	16年度予想	15年度実績	増減額
経常収益	416億円	416億円	0億円
経常利益	81億円	70億円	11億円
当期純利益	57億円	43億円	14億円